

エキスパート

5



2026

**6月7日（日）開催！
上期全国一斉試験**

5月10日（日）第147回MMP研究会

～サービス・マーケティング・リテラシー

仕事に活かせるMMPグループの活動

目次

2026 年度全国一斉資格試験 6 月 7 日(日)開催.....	2
2026 年日本プロモーション大賞について.....	4
仕事に活かせる MMP グループの活動_第2回 ~資格検定事業の教師・講師~	5
認定講師登録制度について.....	7
147 回 MMP 研究会「マネジメントマーケティング」.....	9
第 8 回 2026 年日本観光特産大賞について.....	10
観光士・観光特産士・販路コーディネータ 資格取得を目指している方は必見.....	11
WW 資格優遇制度及び特例措置に関して.....	12
JRM プレミア組合員(個人組合員)募集中！	14
モーイブ(モーニング・イブニング)講座 講師募集！	15
MMP 総研研究員募集 ~MMCO に挑戦する方へ~	16
紙の本と学ぶ映像 MMP コミュニケーション	17
研修・試験スケジュールのご案内.....	18
ホームページのご案内.....	19

当誌「エキスパート」では全国の優秀な協会会員に原稿を依頼して、掲載しています。

MMP グループからのご連絡

■X アカウントを創設しました。皆さんの投稿をお待ちしています。

- 商品開発士 : https://x.com/Shouhin_jmcp
- 日本営業士会 : https://x.com/SalesPro_Japan
- 日本観光文化協会 : https://x.com/Kanko_bunka
- MMP グループ : https://x.com/MMP_group

■会員情報誌「エキスパート」を3月、5月、7月、9月、11月、1月の年 6 回奇数月にお送りしております。

新刊とバックナンバーは下記よりご確認ください。

<https://www.hanro.jp/members/expert0711.html>

■MMP グループで3つのインスタグラム・プラットフォームを設定しました。

フォローと、「いいね」と、コメントをお願いします。

- ・アカウント名 日本観光士会 jtcc_jp
- ・アカウント名 日本観光特産士会 tokusanshi
- ・アカウント名 MMP コミュニケーション mmpc_gr

2026 年度全国一斉資格試験 6 月 7 日(日)開催

2026 年度の「全国一斉資格試験」は「商品開発」「営業販売」「販促広報」「マネジメント・マーケティング」「観光特産」「観光マネジメント」資格について、オンラインで全国試験を実施します！

商品開発士資格では、商品企画と商品開発の大きな違いを明確にし、商品開発コーディネーターは、商品企画や開発のアドバイザーとして仕事ができる人材の養成としての認定を行っています。

営業士は、「製造業、メーカー企業、サービス企業」を中心に、商業系、工業系、IT系、環境系、医療系、建築系、金融系、情報系、その他サービス業などのあらゆる商品・サービスで営業職に就く方が対象となっている資格で、流通系の資格でないことが特徴です。

「営業に有利な資格・検定ランキング！」のネットサイトでは、営業士が業務スキルの底上げに役立つ資格として、営業力・マーケティング力の向上に役立つ資格として紹介されています。

日本販路コーディネータ協会は「市場の視点」に立った思考、創造力・企画力を発揮し、問題・課題解決ができる人材を育成しており、新しい日本を切り拓く人材を「WW型人材」と呼んでいます。これは水平方向、垂直方向に領域を拡げ、専門性を深めていける人材のことです。

協会の教材に基づいた試験が毎年 6 月、11 月の年 2 回開催されており、今回は下期試験にあたります。

各協会において資格を認定、試験はオンライン形式で、パソコンよりインターネット接続ができる環境であれば全国どこからでも受験できます。

試験は、オンライン試験フォームでラジオボタン、チェックボックスで選択する選択問題です。MMP グループの公認資格は、全部で 7 資格あります。販路に関する資格は 5 資格、観光に関する資格は 2 資格、詳細は以下の通りです。

◇販路:販路コーディネータ資格、セールスステップ資格、営業士資格、商品開発資格、プロモーション資格

◇観光:観光資格、観光特産士検定

【観光士】 <http://www.jtcc.jp/kankoshiho/shiken.html>

【観光特産士】 <https://jtmm.jp/>

【2026 年上期 開催】 6 月 7 日(日)



-
- ◆ 販路コーディネータ3級 <https://www.hanro.jp/shikaku/cd3.html>
 - ◆ 販路コーディネータ2級 <https://www.hanro.jp/shikaku/cd2.html>
 - ◆ 販路コーディネータ1級 <https://www.hanro.jp/shikaku/cd1.html>
-

- ◆ セールスステップ3級 https://www.jrep.jp/shiken/siken_3rd.html
 - ◆ セールスステップ2級 https://www.jrep.jp/shiken/siken_2nd.html
 - ◆ セールスステップ・マイスター https://www.jrep.jp/shiken/siken_1st.html
-

- ◆ 営業士初級 https://www.nrep.jp/shiken/shiken_shokyu.html
 - ◆ 営業士上級 https://www.nrep.jp/shiken/shiken_jyokyu.html
 - ◆ 営業士マスター https://www.nrep.jp/shiken/shiken_master.html
-

- ◆ 商品プランナー <https://www.jmcp.jp/course/planner/planner.shiken.html>
 - ◆ 商品開発士 https://www.jmcp.jp/course/product_planning/
 - ◆ 商品開発コーディネーター https://www.jmcp.jp/product_coordinator/
-

- ◆ プロモーション・プランナー <https://www.jsp.or.jp/shiken/beginner.html>
 - ◆ プロモーション・プロデューサー <https://www.jsp.or.jp/shiken/intermediate.html>
 - ◆ プロモーション・コーディネーター <https://www.jsp.or.jp/shiken/advanced.html>
-

- ◆ 観光プランナー <http://www.jtcc.jp/kankoshiho/shiken.html>
 - ◆ 観光士 <http://www.jtcc.jp/kankoshi/>
 - ◆ 観光コーディネーター http://www.jtcc.jp/kanko_coordinator/shiken.html
-

- ◆ 観光特産士4級 <https://jtmm.jp/tokusan4/>
- ◆ 観光特産士3級 <https://jtmm.jp/tokusan3/>
- ◆ 観光特産士2級 <https://jtmm.jp/tokusan2/>
- ◆ 観光特産士マイスター <https://jtmm.jp/tokusanmeister/>



MMP グループ

2026 年日本プロモーション大賞について



■日本プロモーション大賞とは

「日本プロモーション大賞」は当協会の「商・販・販促・マネジメント」という視点からの賞です。これは、販売促進、広告宣伝、広報部門等の担当者にとって必要不可欠な、イベント、プロモーションやマスメディア、SP メディアなどの知識です。実際のところ、広告代理店や印刷会社の方に必要な知識はクライアント側に立った「商品開発」「販売」「販売促進」「マネジメント」の知識です。このことを広く認識していただくために、当協会員だけでなく、一般企業・団体の販売促進、広告宣伝、広報部門等や広告代理店、印

刷会社、その他制作会社等が企画実施する販促活動(広報を含む活動)の事例を自薦・他薦問わず広く募集しました。この審査を通して日本を代表する優秀な活動を表彰、公開するものとして実施しています。受賞作は 2026 年 12 月に発表します。

■日本プロモーション大賞 2025 グランプリ

『輝・輝姫・煌』石川県産水産物のトップブランド戦略

◆受賞団体 おいしかわ県 PR 協議会



■金賞 優秀賞

「西伊豆 & ANGLER」

◆受賞団体 一般社団法人フィッシャーマン・ジャパン/
西伊豆町

《2025 年プロモーション大賞の詳細はこちら》

<https://www.jsp.or.jp/award/2025.html>



■プロモーション大賞の審査基準

審査は、以下の 5 つの観点で評価します。

1. 創造性 (Innovation)
 - ・新しい発想を取り入れているか／独自性があるか
2. 話題性 (Buzz & Engagement)
 - ・メディアや SNS で話題を生み出したか／共感を得られたか
3. 効果 (Impact)
 - ・目標を達成したか／成果がデータで裏付けられているか
4. 持続可能性 (Sustainability)
 - ・長期的な影響を持つか／環境・社会・経済に配慮しているか
5. 適用可能性 (Scalability)
 - ・他社への応用可能性があるか／今後の参考になるか

をもとに、審査委員各自の採点によって賞が決定いたします。優秀エントリーには、グランプリ、金賞、優秀賞の各賞を表彰いたします。現在、エントリーは準備中ですが、皆さん参加を期待しております。

仕事に活かせる MMP グループの活動_第2回 ～資格検定事業の教師・講師～

前回で紹介しました通り、グループの活動は大きく4つの柱で構成されています。

- ◇ 資格検定事業 : 7つの資格検定において資格検定を展開しています。
- ◇ 人材育成支援事業 : 企業、専門学校などの人材の能力開発を行っています。
- ◇ ビジネス支援事業 : 公的販路開拓、地域活性化などのマッチング事業を行っています。
- ◇ 出版事業・ビジネスツール制作事業 : 資格関連分野で書籍作成事業を行っています。

第2回目は、4つの柱の1つ目の「資格検定事業」において参加可能な仕事について説明いたします。

MMPグループの資格検定事業で、当グループの会員が参加できる仕事は、主に講師・研究員・セミナー運営系です。特にMMCO取得者は、協会から仕事の依頼を受けられる資格として案内されています。その事例が以下の通りです。



- 認定された学校への認定講師推薦。
- 通勤・通学の途中でも実施する「モーニング・イブニング講座」のセミナー講師。
- MMP 研究会やリーダー研修などでの MMP 総研研究員としての講師・運営関連業務。
- MMP グループの各種セミナーや全国大会への参加・関与(会員割引で参加可能)。

※ MMP 総研は、研究員や MMP リーダー、各資格の認定講師の育成を担っており、資格保有者が教育・研修・普及活動に関わる仕組みになっています。

MMP グループ講師育成・マッチング



【お問い合わせはこちら】

<https://www.jmmp.jp/contact/index.html>



■ 「会員が実際に応募・参加できる仕事」を資格ごとに整理した一覧

マネジメントマーケティング・コーディネーター (MMCO)

- ◇ 「協会から仕事の推薦が受けられる資格」 (MMP グループ最上位タイトル)。
- ◇ 認定された学校での「認定講師」の推薦。
- ◇ 通勤・通学途中のスマホ講座である「モーニング・イブニング講座」の「セミナー講師」。
- ◇ MMP 研究会・リーダー研修などの講師としての「MMP 総研研究員」としての活動。

商品開発士／商品開発コーディネーター

- ◇ 資格取得講座を運営する「資格取得講座開講者」として応募可能（商品開発分野の講座開催）。
- ◇ MMP 総研で「通勤・通学講座」を開催する事業者として登録・応募可能。

販路コーディネーター

- ◇ 販路に関する「認定講座・セミナー講師」としての活動。
- ◇ MMP グループの資格講座を開講する「資格取得講座開講事業者」に応募可能（販路系講座）。

セールスレップ（セールスレップ 2 級・マイスター）

- ◇ セールスレップ系資格取得講座の「講師や講座運営補助」に関与。
- ◇ MMP グループの「通勤・通学講座」を開催する事業者として応募可能。

営業士（営業士初級・上級・営業士マスター）

- ◇ 営業士資格取得講座・セミナーの「講師やファシリテーター」として参加。
- ◇ 各種資格講座を開講する「資格取得講座開講事業者」への応募対象資格。

プロモーションコーディネーター／プロモーション・プロデューサー

- ◇ プロモーション系資格取得講座やセミナーの「講師・企画担当」として参加。
- ◇ MMP グループの「資格講座開講事業者」として応募可能な資格。

観光士・観光コーディネーター

- ◇ 観光士・観光コーディネーター系講座・セミナーの「講師・研修ファシリテーター」。
- ◇ 観光・観光士資格講座を開講する「資格取得講座開講事業者」への応募対象。

共通の仕事（資格に関係なく会員が参加しやすいもの）

- ◇ MMP グループの「全国大会・研究会・セミナー」への参加・登壇（講師・パネラーなど）。
- ◇ MMP 総研主催の「通勤・通学講座」を開催する事業者としての応募（資格保有者が中心）。

■ 資格検定事業の講師の実務を享受するためのステップ

MMP 総研の研究員は、一般研究員、主任研究員、上席研究員のステップがあります。

優先的に協会からの講師のマッチング依頼を受けることがあります。

以下の URL から研究員の認定を受けて、
MMP グループの仕事に参画しましょう。

【MMP 総研ホームページ】

<https://www.jmmp.jp/>

【MMP 総研研究員について】

<https://www.jmmp.jp/research/index.html>



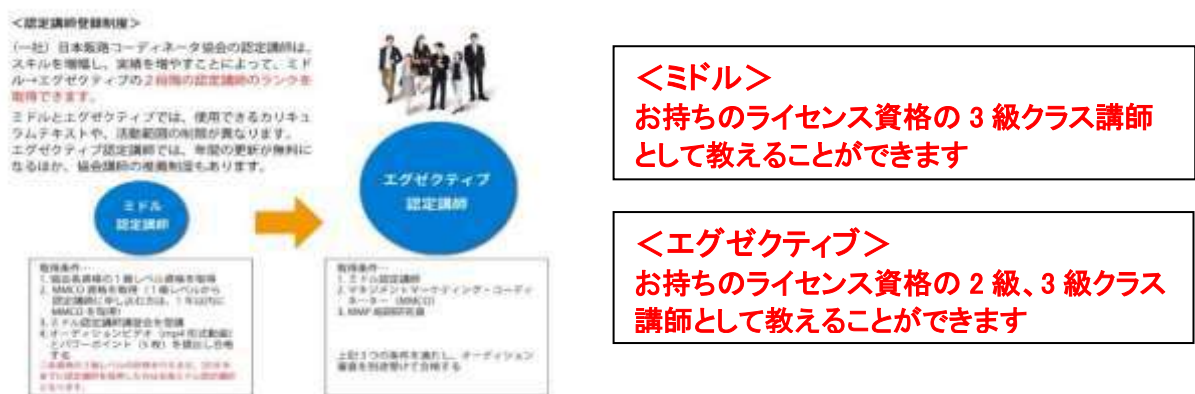
認定講師登録制度について

MMP 総研では毎年度、企業及び公的研修、資格認定研修プログラムや MMP®等の認定講師を認定しています。協会からの各都道府県の派遣者講師、東京都中央会などの専門家派遣の方々などは、認定講師登録者が条件となっており、協会認定講師の方は各産業界で幅広く活躍されています。ご活躍されている認定講師の方をご紹介します。

- ◆日本販路コーディネータ協会 認定講師紹介 <https://hanro.jp/jmc/leader.html>
- ◆日本観光士会 認定講師紹介 <http://www.jtcc.jp/koushi/index.html>

◇お持ちのライセンス資格の認定講師は、ミドルは3級、エグゼクティブは2級、3級を教えることができます

【認定講師登録制度の詳細はこちら】



■ミドル認定講師とエグゼクティブ認定講師の資格認定の登録制度

販路コーディネータ	https://www.hanro.jp/event/koushi.html
セールスレップ	https://www.jrep.jp/info/rep/koushi.html
営業士会	https://www.nrep.jp/eigyoushi_info/koushi.html
商品開発	https://www.jmcp.jp/koushi/
販売促進	https://www.jsp.or.jp/event/koushi.html
観光士会	http://www.jtcc.jp/event/koushi.html
場おこし認定講師	https://jtmm.jp/baokoshi-nintei/

■ミドル認定講師・登録制度の概要

◇ミドル認定講師とは

企業、専門学校、大学を対象とした、販路コーディネータ3級レベルの研修を行うことができる認定講師です。MMCO資格保有者であって、ミドル認定講師養成研修受講の講師であることを基本としています。

◇本格的な企業研修、学校教育

認定講師は事務局に届出の上、公式テキストを使用した企業内研修を開催できます。本格的な企業研修、学校教育では、

- ① 3級研修講師はMMCO資格取得者で、ミドル認定講師が必須条件となっています。
- ② 研修内容は、相手先の要望に合わせるができます。また、実施時には協会の研修ツールを随時、分野ごとに各研修先企業に合わせて編集しますが、その著作権等は協会に帰属しています。
- ③ テキストは、書籍、公式テキスト、事例問題、DVDなどが協会から発行されているものに遵守します。

◇ **参加資格** MMCO 資格を取得している方

◇ **登録台帳および名簿の作成等**

講師登録者の氏名等は、本協会備え付けの講師登録者台帳に記帳します。

※ 講師は3級レベル、2級レベル、1級レベル向けごとの登録制度としています
(2級レベル講師登録者は3級レベルの資格研修を行うことができます)。

※ 各地域のJMC認定研修センターにおいては、每期ごとに3名以上の講師登録者の申請、在籍を必須としています。

※ 講師は年度ごとに更新が必要です。

◇ **認定講師の活動分野について**

(一社)日本販路コーディネータ協会のカリキュラムに沿った講師活動が認められる。民間企業向けカリキュラム研修講師など

- ・認定登録者向け研修: (一社)日本販路コーディネータ協会 MM 戦略会議研修及び研修カリキュラム講師等
- ・民間企業研修: (一社)日本販路コーディネータ協会 3級、2級、1級研修プログラム、MM 戦略会議研修及び企業研修カリキュラム講師等
- ・民間企業合同開催研修: (一社)日本販路コーディネータ協会 3級、2級、1級研修プログラム、MM 戦略会議研修及び企業研修カリキュラム講師等

◇ **公的機関等の研修講師など**

公的研修: 国、地方自治体、公共団体、外郭団体及びそれらに準じる組織、団体向け(一社)日本販路コーディネータ協会研修カリキュラム講師など

◇ **学校教育授業教育など**

(一社)日本販路コーディネータ協会カリキュラムでの授業教育

高校・専門学校学校向け: 単科教科・・・ビジネス基礎教育向け

大学・専門学校等教科向け: 販路コーディネータ等・・・選択科目向け

◇ **認定研修センターの開設について**

研修生の教育にあたっては、認定教育機関は各都道府県ごとの(複数センター開設可)研修センターとし、センターにおいては販路コーディネータについての広く深い理解と専門力を養い、その知識を高めると共に、普及啓蒙活動に努めることをその研修方針としています。

また、(一社)日本販路コーディネータ協会においては、必要な専門的知識、技能を修得させると共に、技能者として必要な本分野におけるビジネス知識を高めることをその研修方針としています。

認定教育機関の開設にあたっては、(一社)日本販路コーディネータ協会に申請書と認定教育センター連携計画書をご提出いただき、認定教育センター指定のご契約をさせていただきます。認定研修の開講については、事前に(一社)日本販路コーディネータ協会が審査を行います。

■ **(一社)日本販路コーディネータ協会認定研修センター申請について**

- (1) 認定研修センター登録申請書の提出と審査
- (2) 認定研修センター年間計画書提出と契約書締結
- (3) 教育機関講師登録申請と手続きについてのご案内送付
- (4) 講師登録の届出

【ミドル認定講師】 講師としての基礎的な知識とスキルを持っている

【エグゼクティブ認定講師】 講師としての実践的な知識と応用的な知識とスキルを持っている

【資格別認定講師養成講座】 上記の資格所持者が受講し、各々の分野(資格)ごとの専門知識(2, 3級)を教えることができる

本制度に関するお問い合わせは、「MMP®総研」までお願いいたします。

【お問い合わせ】 <https://www.jmmp.jp/contact/index.html>

147 回 MMP 研究会 「マネジメントマーケティング」

マネジメントとマーケティングの研修は、チームの目標を決めてうまく動かす方法と、顧客のニーズを理解してお客様に商品やサービスを選んでいただく方法を学ぶ研修会です。

◇この研修で得られるもの

- 「サービスとは何か」を本質から理解できる
- 顧客に選ばれるためのマーケティング思考
- “従業員ファースト”がなぜ利益につながるのかを理論と事例で学ぶ
- サービス経済社会で求められるマネジメント視点が身につく

◇このような方に最適な研修です

- ≫ 顧客接点部門の責任者
- ≫ サービス現場を束ねるマネージャー
- ≫ 人材育成・組織開発の担当者
- ≫ マーケティング・企画担当者



◇本研修の概要

日本では製造業の働き手が減り、いまや働く人の 7 割以上がサービス業に従事しています。こうした「サービス社会」が進む中で、私たちは「サービス」とはそもそも何を意味するのかを改めて考える必要があります。

このセミナーでは、「お客様に価値を届ける」という視点からサービスの本質をとらえ、サービス産業特有のマーケティングの考え方をわかりやすく解説します。具体的には、サービスの特徴を示す理論(サービス・ドミナント・ロジック)や、サービス業のためのマーケティング手法(7Pミックス)、そして「従業員を大切にすることが顧客満足につながる」という考え方(サービス・プロフィット・チェーン)などを紹介します。

「従業員ファースト」から生まれるお客様の信頼とリピートを、事例を交えて学べる内容です。



◇講師紹介

日野 隆生(ヒノ タカオ)

MMP®総合研究所所長。元東京富士大学教授。

マーケティング、マネジメント研究の専門家。学識者として多くの学生・社会人・自治体などに指導した実績を持ち、実践にも強いアドバイザーとして活躍している。日本商品開発士会・日本販路コーディネータ協会・日本セールレップ協会・日本観光士会・日本販売促進協会認定講師。営業士マスター、MMP®リーダー、マネジメントマーケティング・コーディネーター。

共著書として、『コンサルタントによるマーケティング理論とマネジメント実践』、『サービス・マーケティングー理論と実践ー』、『現代の流通と政策』、『ビジネスをデザインする』他、多数がある。ボランティアで函館市「はこだて観光大使」を務めている。

- 【日時】 2026 年 5 月 10 日(日) 15:00～16:30
- 【会場】 リアルオンライン(研修終了後に講師と質疑応答を実施)
- 【セミナー参加費】 協会会員 税込 3,300 円 / 一般 税込 5,500 円 / 組合員無料
- 【申込〆切】 2026 年 4 月 30 日(木)
- 【入金〆切】 2026 年 5 月 1 日(金)
- 【詳細はこちら】 <https://www.hanro.jp/event/mm147.html>
- 【お申込み】 <https://www.hanro.jp/cgi-bin/v5/form.cgi>

第 8 回 2026 年日本観光特産大賞について

一般社団法人日本観光文化協会は、今年で 8 回目になる、全国の観光特産品の知名度・ブランド力向上を目的とした観光特産品の表彰制度「日本観光特産大賞」の開催を決定しました。HP の応募フォームより 2026 年 8 月 1 日（土）よりミネート募集を開始します。受付はただ今**準備中**です。



日本観光特産大賞とは

「日本観光特産大賞」とは、毎年 12 月に一般社団法人日本観光文化協会が、食と観光、地元グルメ、お土産品などでその年話題になった観光特産品を表彰してゆく制度です。受賞品は 2027 年 1 月に表彰します。



※ 観光でその地域を訪れたいと望む人々にとっては、その地域が選択に値する魅力あるものが存在していることが重要となるため、一般社団法人日本観光文化協会では「観光特産」を「観光資源と地域特産の融合によって生み出された商品及びサービス」とであると定義しています。

【詳細はこちら】 <https://jtmm.jp/award/>

観光特産とは

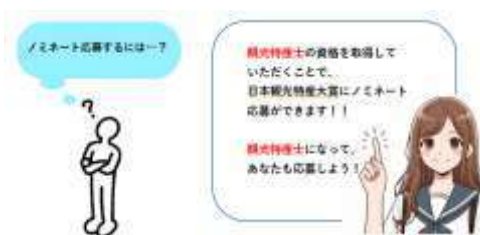
当協会において「観光特産」とは、「観光資源と地域特産の融合によって生み出された商品及びサービス」のことで、「**観光特産＝観光資源×地域特産**」という公式で定義しています。

日本観光特産の表彰については、以下の基準があり、この中のいずれか基準に達していることが必要です。

1. 観光資源（5 体系）を活用した地域の特産品、特産物であること。
2. 特徴的、差別化された「コトづくり」及び、「場おこし」の活動を行っていること。
3. 食と工芸、そして観光、地元グルメ、お土産品などで、今年話題になった、特産品、特産物開発であること。

「地元の観光特産」を推薦しよう！

日本観光特産大賞エントリー応募は8月上旬から始まります。



推薦する特産の写真などは、応募フォームの「参考 URL」の項目に、下記のいずれかの URL を載せて応募します。

- ① 掲載されている参照先のページリンク
- ② インターネットのオンラインストレージ（例 <https://firestorage.jp/> など）にアップロードしてそのリンクを直接貼り付けて、お送りください。

※MMPグループ内の日本観光士会資格、商品開発士会資格、販路コーディネータ資格、セールスレップ、営業士、プロモーション資格のいずれかをお持ちの方も、応募することが来ます。

観光士・観光特産士・販路コーディネータ 資格取得を目指している方は必見

WW型 他資格取得編入制度・ダブルライセンス割引

日本観光士会・全国観光特産士会・販路コーディネータ協会複数資格取得を目指している方に吉報です。

【概要】

MMP グループでは、学習を支援する優遇制度が設けられており、各資格の最上位級の1級及びコーディネータは、他の資格の2級から受験、受講できます。

自分がやりたい分野の資格を取得し、次に挑戦できる資格を見つけることができるのが MMP グループです。

WW 型 他資格取得編入制度を利用すると、①初級レベル試験免除、②2 資格目取得以降の初回登録料免除といったダブルライセンス割引が適用されるメリットがございます。

＜ダブルライセンス制度の詳細＞ <http://www.itcc.jp/seido.html>

【① 初級レベル試験免除について】

例えば日本観光士会の観光コーディネーターが、販路コーディネータの資格を取りたいと希望した場合、販路コーディネータ3級の資格試験が免除され、2級から試験を受験、研修を受講することができます。



【②初回登録料免除、会費(資格更新料)の取り扱い】

通常ですと資格取得後に初回登録料が発生しますが、WW 資格優遇制度では 2 資格目取得以降の初回登録料が免除されます。

※ただし、年会費(13,200 円税込/1 年毎)のみお支払いいただきます。

なお、コーディネーターレベルの資格を取得されましたら、2 資格目以降の年会費も免除され、最初に取得した資格の年会費(1 年毎)のみ発生します。

【利用方法】

本制度を利用する方はまず、いずれかの資格の 1 級レベルの試験(観光コーディネーター、観光特産士マイスター級、商品開発コーディネーター、販路コーディネータ 1 級、営業士マイスター、セールスレップマイスター、プロモーションコーディネーター)に合格し、2 つ目以降に受けたい資格の申込フォームの通信欄に、最上位の資格名と認定番号を記載してください。また、事務局お問い合わせフォームより、申し込み希望の旨をご連絡ください。

【資格取得例】

最上級(コーディネーター)レベルの資格を 2 種取得されますと、年会費が一本化されお得になります。ぜひ取得を目指してください！

WW 資格優遇制度及び特例措置に関して

2025 年全国一斉資格試験は、**WW 資格優遇制度**や**特例！措置**を活用して MMP グループの各資格の最上位級に到達しましょう……It's now or never(今しかない)

■WW 資格優遇制度

MMP グループの各資格の最上位級(1 級及びコーディネーター)資格者は、他の資格の 2 級レベルから受験ができます。

例えば、販売促進コーディネーターは、販路コーディネータ資格の取得を希望する場合、販路コーディネータ 3 級の資格試験が免除され、販路コーディネータ 2 級から試験を受験、あるいは研修を受講できます。

《各資格の詳細情報はこちらから》

【販路コーディネータ】

<https://www.hanro.jp/howto.html>

【プロモーションコーディネーター】

<https://www.jsp.or.jp/howto.html>

【商品開発コーディネーター】

<https://www.jmcp.jp/jmcp/howto.html>

【営業士マスター】

<https://www.nrep.jp/eigyoushi/howto.html>

【セールスステップマイスター】

<https://www.jrep.jp/howto.html>



WW 資格優遇制度の利用は、各資格の受付フォームの通信欄に、最上位の資格名と認定番号を記載して申請してください。

申請方法は、下記の販路コーディネータ 1 級一斉資格試験の場合を参考にしてください。

受付フォームへは、各資格試験(一斉試験、研修小試験)のホームページの案内からアクセスしてください。

【販路コーディネータ 1 級一斉試験申請】 <https://www.hanro.jp/shikaku/cd1.html>

■特例措置

協会の指定する有資格者の販路コーディネータ 3 級、プロモーションプランナー、商品開発プランナー、セールスステップ 3 級の資格受験に特例措置制度があります。以下の有資格者で各資格を獲得したい方にとってもリーズナブルな措置制度です。※営業士と観光士は特例措置がありません

〈詳細はこちら〉

【販路コーディネータ】 <https://www.hanro.jp/shikaku/tokurei.html>

【プロモーション】 <https://www.jsp.or.jp/tokurei.html>

【商品開発】 <https://www.jmcp.jp/shikaku/tokurei.html>

【セールスステップ】 <https://jrep.jp/shiken/tokurei.html>

■協会の指定する有資格とは

次の有資格者は、販路コーディネータ3級資格認定研修プログラムでの小試験が免除されます。ただし、その場合でも研修受講は必須となります。

- ・中小企業診断士 ・弁理士 ・弁護士 ・公認会計士
- ・税理士 ・司法書士 ・行政書士 ・社労士 ・技術士
- ・経営士 ・ファイナンシャルプランナー
- ・ITコーディネイター ・販売士1級



<要件>

- 1、上記の有資格者は、販路コーディネータ3級、プロモーションプランナー、商品開発プランナー、セールスステップ3級研修における小試験を免除する。
※小試験は免除されますが、研修料金は販路コーディネータ3級研修の料金となります。
- 2、届出の証明に必要なもの
 - ・資格を取得した証明書の写し
 - ・資格を保有していることが証明できる書類等の写し
 ※研修お申込みの際に、備考欄にご記入ください。追ってご連絡致します。

■提携機関、団体受験の特例措置

(一社)日本販路コーディネータ協会では、学校教育、企業教育、団体教育での資格導入サポートの一環として、当協会と提携していただいた提携団体について、以下の特例措置を設けています。

(1) 提携校、企業教育の設置

研修のみご希望の提携校、提携企業様での研修試験開催のご対応として、受験者数10名様以上から、個別の試験開催にご対応いたします。提携学校、企業様の年間スケジュールや研修生の就職活動のタイミングなどにあわせて、個別に研修、試験を校内、企業で実施することができます。

(2) 合格証の発行

提携校、提携企業様では、合格証の発行のみ、もしくは資格認定登録のどちらでも受け付けています。試験実施後、登録が必要で無い場合は、実費手数料のみで合格証を発行させていただくことも可能です。

提携学校、企業様の在籍学生、研修生が、3級試験に合格した場合、合格登録料5,500円で”合格証”を発行いたします。通常の資格認定制度では、資格が登録制度となっており、試験合格後に資格認定登録料、年間登録料のお支払いと資格登録申請書のご提出により、資格登録がなされ”認定証”を発行しておりますが、提携校、提携企業様に限り、合格者1名につき5,500円のみで”合格証”を発行いたします。企業様では昇級試験などでもご利用いただけます。※年間提携料:無料

(3) 3年間の認定登録権の付与

提携学校、企業様の研修生が、ご自分の意思で認定登録を希望した場合の対応として、資格認定登録料割引措置(5,500円)と年間登録料13,200円のお支払いと資格登録申請書のご提出により、認定登録されます。

通常の資格認定制度では、試験合格通知より2ヶ月以内に資格の正規登録料納付と手続きが必要です。

(4) 申請について 申請書は下記からダウンロードしてください。

【申請用紙】 https://www.hanro.jp/jmc/ninteikou_hanroco.doc

JRM プレミア組合員(個人組合員)募集中!

セールスレップ・販路コーディネータ協同組合は、販路コーディネータ・セールスレップ資格保有者に限らず、観光資格保有の方(観光士以上/観光特産士2級以上)も加入が可能な組合で、生涯学習できる場、交流できる場が広がる。

JRM プレミア組合員(個人組合員)になると、下記のセミナー・研修、講習会に無料で参加できる。

- ・MM 研究会:年 10 回程度、1 回あたり協会会員:3,300 円(税込)
- ・MMP リーダー研修:年 2 回開催、1 回あたり協会会員:3,300 円(税込)
- ・スキルアップ研修:1 回あたり協会会員:3,300 円(税込)
- ・認定講師更新料:ミドル認定講師年間更新料 年間 5,500 円(税込)
専門家との出会いの場があり、他業界との情報共有も可能である。

■JRM プレミア組合員(個人組合員)

法人格を持たない(青色申告事業者を除く)個人の方を対象とした制度です(ただし、個人組合員は、組合総会には出席できません)。申請書類等をご提出していただき、理事会の審査を経て登録となります。地域の制限はありません。

※入会金:20,000 円、年会費:12,000 円(一括支払い)



セールスレップ・販路コーディネータ協同組合

(レップ販路観光コーディネーター協同組合)

■JRM プレミア組合員 (個人組合員)

プレミア組合員になると、下記のセミナー・研修講習会に無料で参加できます。

- ・MM 研究会
(年 10 回程度、1 回あたり
協会会員:3,300 円税込)
- ・MMP リーダー研修
(年 2 回開催、1 回あたり
協会会員:3,300 円税込)
- 他にも…
 - ・スキルアップ研修
 - ・キャリアアップセミナー
(1 回あたり協会会員:3,300 円税込)
 - ・認定講師更新料
(ミドル認定講師年間更新料 年間 5,500 円税込)

専門家との出会いの場があり、
他業界との情報共有ができます。

入会金 20,000 円
年会費 12,000 円

条件

中級以上の資格保有者

- ・日本商品開発士会…商品開発士
- ・営業士…上級以上
- ・日本セールスレップ協会…
セールスレップ2級以上
- ・日本販路コーディネータ協会…
販路コーディネータ2級以上
- ・日本販売促進協会…
プロモーションプロデューサー
- ・日本観光士会…観光士、
または観光特産士2級以上

※加入料に一口の出費:10,000 円
入会金 40,000 円
月会費 2,000 円
(加入月計算・一括払い)

当協同組合の活動に賛同して組合員として
加入頂ける企業、団体は申込確認後、オン
ラインにて面議を行います。
申請書類等をご提出していただき、理事会
の審査を経て組合員登録、法的届出許可と
しています。

※組合の「設置金」「入会金」「年会費」は消費税課税対象外となります。

地方創生 SDGs
官民連携
プラットフォーム
推進事業として
認定されました。

JRM 観光産業振興可成り協議会 1075 号
レップ・販路CO協同組合

組合の年会費を払えば、協会主催の各種セミナー・講習会が無料になるため、多く参加すればするほどお得になるといったメリットもある。加入を検討する中級レベル以上の資格保有者が増えている。

【詳細・お申込】 <http://www.e-rep.jp/rep-kiyaku.html>

モーイブ(モーニング・イブニング)講座 講師募集!



通勤通学時間を利用したスマホ視聴で認定資格講座が1ヶ月で学べる「モーニング・イブニング講座」が、いよいよ今期から開催されました。

MMP 総研は、社会人教育の基礎講座として「商品開発」「販路コーディネータ」「販売促進・広報」「観光コーディネータ」など7つの講座をモーニング・イブニング講座として開講しています。

MMP 総研の通学通勤講座「モーニング・イブニング講座」は1か月で学べ、朝と夕方の通勤電車の中でスマホを使って講義を視聴でき、しかも小試験も通勤中に手軽にできるという、正に「OMO (Online Merges with Offline)」デジタル(オンライン)を前提として、リアルの世界(オフライン)もデジタルの中に包含して捉えようという考え方を取り入れた画期的な講座です。

法人・団体において、人材育成のオンライン化、リスクリソグといった需要に対応しており、販売力、システム力、コンテンツ力、組織力を高めるお手伝いをしています。もちろん個人の学習にも対応しています。

「モーニング・イブニング講座」とは、「モーニング講座コース: 平日 AM6 時～9時迄」「イブニング講座コース 平日 AM11 時～PM9 時迄」の時間帯を設定し、資格別・コース別に講師が担当する講座です。資格の勉強を始めたいけど、忙しくてその一步が踏み出せない。

そんな悩みを解決するために生まれたのが、忙しい人専用の学習法「スタディング」です。これは「いつでも、どこでも、学べる」講座です。

そのような「モーニング・イブニング講座」の講師をやってみませんか？
MMP グループの資格を持っている方なら、だれでも応募できます。新しいチャレンジにジャスト・トライ・イット・・・。



【詳細はこちらから】

<https://www.jmmp.jp/study/index.html>

【研修講座のご案内】

<https://jmmp.jp/study/hanro/shikaku.html>

【モーイブ講座の講師を希望の方はこちらからの問い合わせから】

<https://www.jmmp.jp/cgi-bin/institute/form.cgi>

MMP 総研研究員募集 ～MMCO に挑戦する方へ～

最上位資格者は、MMCO を受験できる。MMCO 資格者は、さらに他の条件(下記)を取得すると研究員に応募できる。

MMP®総研は、「一般社団法人 JMC 日本販路コーディネータ協会」及び「一般社団法人 JTCC 日本観光文化協会」を核に、調査・研究活動等に取り組んでいる。当研究所の名称でもある MMP®は、マネジメントマーケティング・プログラムの略称であり、当グループのコンセプトである「モノづくり、コトづくり、場おこし」＝「人づくり」や、MM(マネジメントマーケティング)の考え方をベースにした MMC、MMP®の普及を目指している。学生やビジネスパーソン成長を広く支援することこそが、MMP グループに与えられた大きな取り組みのテーマであると考えている。

【事業ミッション】

「コトづくり、モノづくり、バおこし、人づくり」「コトづくり、モノづくり、バおこし」における継続的な人材育成連携ネットワークを目指す。MMP 総研から各学校への授業講師派遣、各都道府県への講師派遣も行っている。

【MMP®総研の役割】

- (1) 人材育成の在り方の調査・研究と必要な教材の開発
- (2) 人材育成講座の研究、開発、実施
- (3) 専門家集団としての資質の向上
- (4) MMP®研究の募集と評価
- (5) コンサルティング技法の研究・開発
- (6) 研究・開発の登録及び内外への啓蒙活動
- (7) マネジメントマーケティングに関する情報の収集及び分析
- (8) 中小企業経営、マーケティング、販路開拓、商品開発支援活動
- (9) マネジメントマーケティング・コーディネーター(MMCO)の研究員募集と審査登録
- (10) その他、上記に関連する必要な諸活動

【一般研究員募集】

申込みは 2024 年 6 月末を締切とし、8 月中の審査

【一般研究員申請の条件と申請方法】

以下 3 資格の全取得者

- ① マネジメントマーケティング・コーディネーター
- ② ミドル認定講師
- ③ MMP®リーダー取得者(統括リーダーまでは必要なし)

【登録詳細】

<https://www.jmmp.jp/research/index.html>

【MMP総研トピックスはこちら】

◇学校・企業へ教育のご案内

<https://www.jmmp.jp/school/index.html>

◇モーイブ講座開設のご案内

<https://www.jmmp.jp/study/index.html>

◇連携校開設のご案内

<https://www.jmmp.jp/renkei/index.html>



MMP 総研
Management Marketing Program

紙の本と学ぶ映像 MMPコミュニケーション

紙の本と学ぶ映像 MMP コミュニケーションより発行可能
 自分流出版！自分の生き方本を有名書店に並べよう

一般社団法人販路コーディネータ協会と一般社団法人日本観光文化協会は、
 連携する MMP グループとともに MMP コミュニケーションにてあなたの「本づくり」のお手伝いをさせていただきます。



【あなたも本を一冊作りませんか】

MMP コミュニケーションは、あなたの「本づくり」をお手伝いします。ジャンルは「観光」および「マーケティング」分野に限らせていただいております。制作する本は、大手書店ならびにオンライン書店などに流通させる ISBN コード(図書バーコード)を正式に割り振り、著名なサイトで販売も可能です。お気軽にお問い合わせください。

【受付〆切】

2025 年 12 月 31 日(水)

【詳細】

<https://www.jmmp.jp/mmpc/publication.html>

【お申込みフォーム】

<https://www.jmmp.jp/cgi-bin/makebooks/form.cgi>



【出版規定】

- ・A5版、約 160 頁(本文モノクロ)
- ・表紙デザイン(カラー)は協会規定のもの
- ・完全原稿(pdf データ)で書籍の規定の形で入稿できる方
- ・印刷用 pdf データにご対応いただける方

制作する本は、大手書店ならびにオンライン書店などに流通させる ISBN コード(図書バーコード)を正式に割り振り、著名なサイトで販売も可能です。たとえば、MMP コミュニケーションの書籍が大日本印刷運営のオンラインショップ「honto」で紹介されています。お気軽にお問い合わせください。

【お問い合わせ】 MMP コミュニケーションまで

mmpc@jmmp.jp

◇出版物紹介

<https://www.jmmp.jp/mmpc/books.html>

MMP コミュニケーションの書籍は、大日本印刷運営のオンラインショップ「honto」でも紹介されている。

◇DVD 販売のご紹介はこちら

<https://www.jmmp.jp/mmpc/dvd.html>

【ご案内はこちら】

<https://www.jmmp.jp/mmpc/video-contents.html>

【MM コミュニケーション動画配信】

<https://www.youtube.com/@mmpch9047>

研修・試験スケジュールのご案内

お申し込みは、ホームページの専用受付フォームより

※都合により日程が変更になることがあります

2025 年上期全国一斉試験	
	2026 年 6 月 7 日(日)
日本販路コーディネータ協会資格認定研修プログラム	
販路コーディネータ 3 級研修	2026 年 5 月 10 日(日) 2026 年 7 月 19 日(日)
販路コーディネータ 2 級研修	2026 年 7 月 12 日(日) 2026 年 9 月 6 日(日)
販路コーディネータ 1 級研修	2026 年 9 月 12 日(土)
日本商品開発士会資格認定研修プログラム	
商品プランナー研修	2026 年 5 月 24 日(日) 2026 年 7 月 26 日(日)
商品開発士研修	2026 年 7 月 11 日(土)
商品開発コーディネーター研修	2026 年 9 月 12 日(土) 2027 年 1 月 23 日(土)
日本セールスステップ協会認定研修プログラム	
セールスステップ 3 級研修	2026 年 5 月 17 日(日) 2026 年 7 月 25 日(土)
セールスステップ 2 級研修	2026 年 7 月 5 日(日)
セールスステップ・マイスター研修	2026 年 9 月 12 日(土) 2027 年 1 月 24 日(日)
日本販売促進協会資格認定研修プログラム	
プロモーションプランナー研修	2026 年 5 月 23 日(土)、5 月 24 日(日)2 日間 2026 年 7 月 25 日(土)、7 月 26 日(日)2 日間
プロモーションプロデューサー研修	2026 年 7 月 18 日(土)
プロモーションコーディネーター研修	2026 年 9 月 13 日(日) 2027 年 1 月 23 日(土)
日本観光士会資格認定研修プログラム	
観光プランナー研修	2026 年 5 月 16 日(土) 2026 年 7 月 20 日(月・祝)
観光士研修	2026 年 7 月 4 日(土) 2026 年 9 月 5 日(土)
観光コーディネーター研修	2026 年 9 月 13 日(日) 2027 年 1 年 23 日(土)

ホームページのご案内

日本販路コーディネータ協会	https://www.hanro.jp
販路コーディネータ 3 級 販路コーディネータ 2 級 販路コーディネータ 1 級 MMCO 資格	
日本セールスレップ協会	www.jrep.jp
セールスレップ 3 級 セールスレップ 2 級 セールスレップ・マイスター資格	
日本営業士会	https://www.nrep.jp/
営業士初級 営業士上級 営業士マスター資格	
日本商品開発士会	https://www.jmcp.jp
商品プランナー 商品開発士 商品開発コーディネーター資格	
日本販売促進協会	https://www.jsp.or.jp
プロモーションプランナー プロモーションプロデューサー プロモーションコーディネーター資格	
日本観光士会	www.jtcc.jp
観光プランナー 観光士 観光コーディネーター資格	
全国観光特産士会	https://www.jtmm.jp/
観光特産士 4 級 3 級 2 級 マイスター資格	
セールスレップ・販路コーディネータ協同組合	www.e-rep.jp
MMP@総合研究所	www.jmmp.jp/labo/

～あらゆるメディアの創造に挑戦～

MMP グループは、専門知識を得たい人に
その知識や関連する情報の提供を目指しています

エキスパート 2026 年 5 月号

2026 年 4 月 25 日発行（隔月刊）

発行 MMP コミュニケーション

協力 セールスレップ・販路コーディネータ協同組合（一社）日本観光文化協会
一般社団法人日本販路コーディネータ協会

〒115-0055 北区赤羽西 1-22-15 大亜コーポ

TEL：03-5948-6581 E-mail mmmpc@jmmp.jp

※本誌に掲載されている文章・画像等無断転載及び複製等を禁じます。

※掲載内容についてのお問い合わせは、協会（info@hanro.jp）までご連絡ください。

©JMC All Rights Reserved.